

令和5年度第1回川口市廃棄物対策審議会議事録

- 1 開催日時 令和5年7月24日（月）午前10時05分から午前11時45分まで
- 2 開催場所 川口市役所第一本庁舎6階 601大会議室
- 3 出席者 (1) 川口市廃棄物対策審議会委員：15人
学識経験者：河井 一広（副会長）
市議会議員：稲川 和成（会長）、幡野 茂
市 民：木村 利充、太田 博信、笹原 文雄
牧野 真知子、山本 一恵、島田 宏エ
池田 和美
事業者：林 嘉和、岩崎 康彦、鈴木 守郎、小林 愛未
関係行政機関：中山 宏昭

(2) 事務局：22人（※うちパシフィックコンサルタンツ(株)より2名）
須藤環境部長、金野環境総務課長、池田自然保護対策課長
白石環境保全課長、佐藤資源循環課長、中村産業廃棄物対策課長
宮下環境施設課長、中野新戸塚環境センター建設室長
石川収集業務課長、岩田戸塚環境センター所長
平山朝日環境センター所長、片岡リサイクルプラザ所長
湯浅鳩ヶ谷衛生センター所長、環境施設課金子課長補佐
三田技師、資源循環課皆川課長補佐、飯田主査、金森主査
鈴木主査、神子主事補
※山崎技術課長、三浦技師（パシフィックコンサルタンツ(株)）
- 4 傍聴者 0人 傍聴申込受付期間：令和5年7月14日（金）から
令和5年7月21日（金）まで 定員6人
- 5 議 題 (1) 会長・副会長の選任について
(2) 令和4年度ごみ処理実績について
(3) 朝日環境センターの施設整備について
(4) その他

6 議 事 録

川口市廃棄物対策審議会委員委嘱式	
1	開 会
2	委嘱書交付

3 市長挨拶	
4 委員自己紹介	
5 閉 会	
令和5年度第1回川口市廃棄物対策審議会	
1 開 会	
議題（1）会長及び副会長の選任について	
仮議長選出	中山宏昭委員が選出される。
事務局から、資料に基づき説明。	
会長選任	稲川和成委員が選出される。
会長挨拶	
副会長選任	河井一広委員が選出される。
副会長挨拶	
議事録確認者選任	山本一恵委員が指名される。
議題（2）令和4年度ごみ処理実績について	
事務局から、資料に基づき説明。	
委員	資源物の排出量が減少したが、その理由は。また、家庭ごみは決まった集積所に排出しなければならないのか。
事務局	資源物が減少したことについては、市民生活の様式が変化し、ごみを出さないように努力している企業も増えているためだと考えられる。また、家庭ごみの排出すべき集積所については、基本的には決まっていないが、集積所によっては町会等で管理し、清掃をおこなっているため、協力して清掃当番を行い、きれいに使っていただきたい。
委員	飲料メーカーがびんや缶、ペットボトルなどを流通させているが、その売却量と市が資源物として回収した量を把握しているか。
事務局	飲料メーカーの売却量は把握していないが、市で回収している量に

	ついては把握している。
委員	資料14ページにあるが、令和11年度には1人1日あたり760gをごみ排出量の最終目標値としているのか。
事務局	令和11年度最終目標は「第7次川口市一般廃棄物処理基本計画」の中で掲げているとおり760gである。
委員	資料14ページのリサイクル率が目標値に達していないが、令和4年度の目標値と実績値について、市としてはどのようにとらえているのか。
事務局	現状、全体的にごみは減少している。人口は横ばいであるが、単身世帯数が増加しているなど、多くの要因が重なり、令和4年度は目標値に達しなかった。第8次に向けて、目標値は実効性の高い数字にしていきたい。
委員	資料6ページの表5及び表8において、資源化物量・リサイクル率ともに減少している。これは、資源化物自体の量が減少しているからなのか、排出されるものが異なっているのか。
事務局	基本的な資源物の相対的な量が減少しているため、資源化物量及びリサイクル率が下がっていると考えられる。
委員	資料14ページの「第7次川口市一般廃棄物処理基本計画」における目標値の市民への周知はどのようにしているのか。
事務局	数値に関しては、市のホームページに掲載し、周知している。また、年間及び月毎のごみの排出量についても、ホームページにて公表している。
議題（3）朝日環境センターの施設整備について	
事務局から、資料に基づき説明。	
委員	新設する場合、一般的に自治体のごみ処理施設は何年くらいで建て替えをするケースが多いのか。
事務局	全国的には、ごみ処理施設の耐用年数は20～30年程度と言われている。現状の朝日環境センターが今年21年が経過し、再整備は令和12年度からであるため、28年程経ってからの工事となる予定である。
委員	施設整備について一般的な自治体は、建設から20～30年経っている場合、どのようなケースが多いのか。

事務局	国としては、広域化が推奨されている。川口市は60万人都市ということで、自前で処理を行っているが、計画的に建て替えを行う自治体が多いと理解している。
委員	資料15ページでコスト面が示されていたが、工事費は安価な順にA、B、Cであるが、国からの交付金を見込むと、Bが1番安価であり、Cがほとんど変わらず2番目であるということ間違いはないか。
事務局	そのとおりである。建て替えの金銭的負担は大きいですが、交付金及び交付税措置を考慮すると、市の実負担にあまり差はない。
委員	コストの順番については、改めて説明を求める。
事務局	実負担額は、Bが1番少なく、その次がCである。
委員	資料15ページの他所灰の資源化について、朝日環境センターの熔融炉が使用不可の場合、戸塚環境センターから運ばれてきている灰をスラグ化できないため、停止せざるを得ないということだと想定できる。しかし、戸塚環境センターから外部委託する方法もあるため、この課題は極端ではないかと感じる。
事務局	現在、コンベアの不具合で処理が止まることに対するリスク分散を兼ねて、外部委託をしているが、突然、外部委託量を増加させるのは難しい。今後はそれぞれの施設の独立性を考え、さらなる外部委託を検討していきたい。
委員	資料15ページの再整備方式の評価について、新設した場合、新しい技術や設備ということだと思われるが、その場合にはA、B、Cどれも令和37年度までの運営期間であるが、期間が伸びることはあるのか。
事務局	コスト比較を行う共通した期間として、令和37年度までと設定している。適切な時期に途中で大規模改修を行うことによって、運営期間を延命化することは可能である。
委員	新設した場合、時期を見てリニューアル等を行えば、ここにはない費用のメリットもあると考えていいのか。
事務局	そのとおりである。
委員	災害において、電気系統が故障すると全ての設備が停止してしまう。新設する環境センターは災害に対する対策はどのように考えているのか。

事務局	新たな施設を建設する際には、河川が氾濫した場合の浸水想定深である3mより高い場所に電気設備を設置する形で検討したい。
委員	浸水してしまった場合、ごみ処理をどうするのか。他市との提携は考えているのか。
事務局	近隣の自治体と相互協定を結んでいる。施設改修の際には、お互いにごみの処理を委託している。不測の事態を想定して、民間へのごみ処理の依頼についても調査している。
委員	地震で道路が閉鎖された場合、他の方法も考えた方がいいのではないかと。広範囲の災害が発生した際に、運ぶことができるのか。
事務局	陸路が遮断された場合も想定しておく必要があると考えている。水害などで大規模浸水の被害があった際、他の自治体にて処理する実例を踏まえ、今後検討していきたい。
委員	災害廃棄物の対応については、広域連携が重要であるが、県内では、埼玉県清掃行政研究協議会で災害協定も締結していたり、産業廃棄物処理業者との災害廃棄物の処理に関する協定も締結しており、処理能力に余力がある限り、受け入れをしていただくこととなっている。また、これらに係る費用は自治体負担になるが、環境省から9割ほど処理費用の補填が得られる。こういった制度も活用しながら、迅速に処理をしていただくよう埼玉県の方でも尽力している。
委員	資料17ページのカーバイドの適正処分について、建設時に判明したというのはおかしいのではないかと。
事務局	朝日環境センターの土地を購入した時点では把握していなかった。その後、判明し適正処分を行った。
議題（4）その他	
事務局より、公民館におけるフードドライブについて説明。 次回以降の廃棄物対策審議会の日程を伝達。	
委員	フードドライブで集まったものは、全て引き渡しができているのか。
事務局	川口市ボランティアセンターに持ち込みをし、子ども食堂やフードバンクの方に引き渡していただいた。子ども食堂では毎回食事会などを実施し、そこで活用している。
委員	樹モールが新しくなり、スーパーのレジ前にフードドライブの箱を設置した。ショッピングセンター内にも設置しているため、見かけた

	際には、ご協力いただきたい。
議長	最後に委員のみなさんから何かあるか。
委員一同	意見なし。
議長	みなさまから貴重な意見を賜りましてありがとうございました。それでは、以上で本日の議事は全て終了いたしました。円滑な議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
事務局	ありがとうございました。以上をもちまして令和5年度第1回川口市廃棄物対策審議会を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました。
閉会 (11:45)	
<p>会議の内容については、以上のとおりです。</p> <p>令和5年8月25日</p> <p>川口市廃棄物対策審議会議長 稲川 和成</p> <p>川口市廃棄物対策審議会委員 山本 一恵</p>	